

オオイタサンショウウオ

学名 *Hynobius dunni* Tago

目名 サンショウウオ目

目名学名 Caudata

科名 サンショウウオ科

科名学名 *Hynobiidae*

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU)

環境省：Ⅱ (VU)



【選定理由】

サンショウウオ属の中では分布域が狭く、本県が主な生息地となっている。都市部やその周辺部では開発や休耕田の増加などにより、生息地の消滅が懸念される。

県内分布	宇佐市、宇佐郡、豊後高田市、西国東郡、東国東郡、杵築市、速見郡、別府市、大分市、大分郡、北海部郡、臼杵市、津久見市、佐伯市、南海部郡、竹田市、大野郡、直入郡
分布域	四国(土佐清水)九州(熊本・大分・宮崎)
世界的分布	
生息環境	標高10～800mの池沼や水田などの止水域
現状	生息域や産卵地が開発や水質汚染などの影響を受け、個体数が激減しているところがある。
備考	佐伯市城山の雄池・雌池付近は本種の標準産地、大分県天然記念物「佐伯市城山のオオイタサンショウウオ」(佐伯市城山)大分市指定天然記念物「オオイタサンショウウオ及び生息地」(霊山寺弁天池)